

## ◆コース委員・班長について◆

「宮水学園」では、受講者間の交流を深めるため「コース委員」と「班長・副班長」を選出し、コース運営の中心となっていただいています。

### コース委員・・・各コースのまとめ役（1コースに2、3名）

主な役割

コース連絡会への出席（必須）.....年に3回程度あります。最低1名出席してください。  
 学内交流会※1の企画・運営（必須）  
 学外交流会※2の実施  
 コースだより※3の作成  
 学園祭（3頁参照）発表の準備

コース委員だけで行わず、班長の方々がそれぞれ担当を持ち、分担される場合が多いです（下図）。

- ※1 学内交流会は、90分の講義終了後、受講者間の交流を深める時間（30分）です。受講者間での自己紹介や会話を始め、学園祭出演の相談や学園祭の練習、受講者による発表（体験談・特技...）などを行います。
- ※2 学外交流会は食事会や施設見学など、講座時間外に行う交流活動です。
- ※3 コースだよりは、コース内での連絡・確認のために必要に応じ発行されるものです。

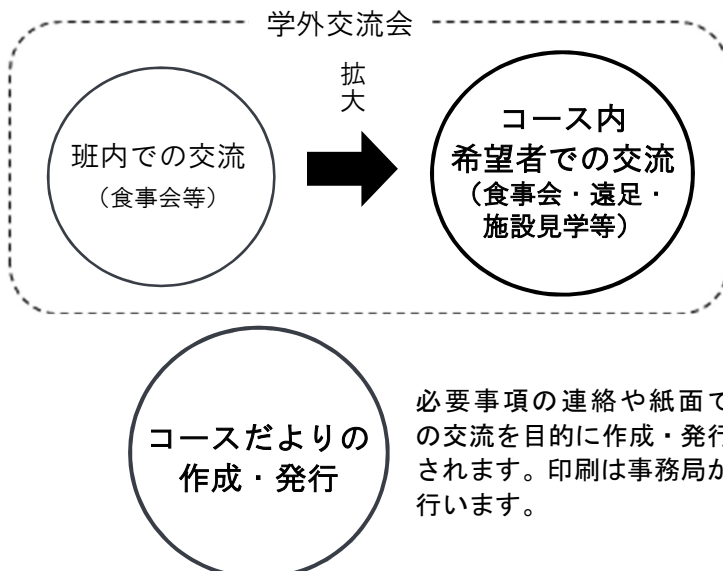
サポート

### 班長・副班長・・・選択コースのみ、各班に1名ずつ。

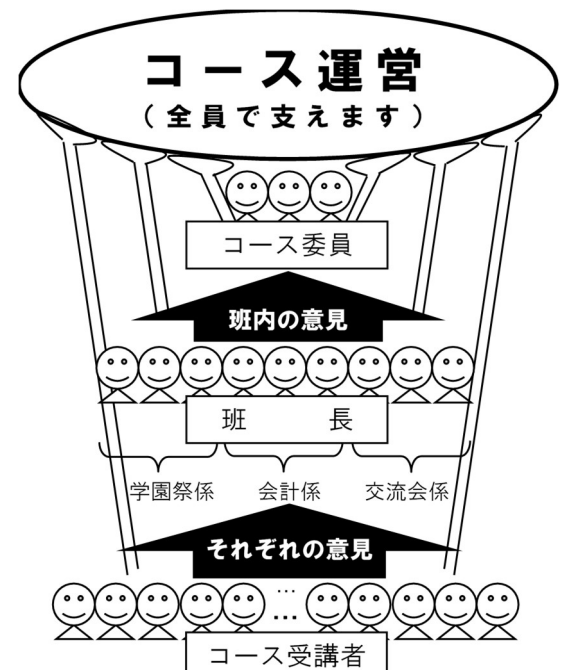
選択コースでは、10人程度の班に分かれて学習・交流を行います。各班のまとめ役が班長・副班長です。班内意見をコース委員に伝え、円滑なコース運営にご協力いただきます（下図）。多くのコースでは班長の方々が、コース運営上の役割を分担されています（下図）。

### コースでの交流活動について

実施の程度はコースによりますが、学内交流会のほかに、次のような交流活動が行われています。



### コース運営のイメージ図（例）



## ◆コース委員・班長応援制度◆

皆さんの自主的・積極的な活動を支援するため、各コースにおいて、コース委員もしくは班長に希望申請された方には、下記のような制度が適用されます。

※希望申請された場合、必ずコース委員もしくは班長になっていただくこととなります。

ただし、当該年度の講座や交流活動自体に参加できなくなった場合などを除きます。

※希望者多数の場合は、希望者間の話し合いの上で、コース委員希望者に班長を、もしくは班長希望者に副班長をしていただくことがあります。話し合いは、1回目の選択講座（教養コースは開講式）で行う予定です。

	応援制度
「コース委員」に希望申請した場合	<p>①<b>第1希望コースを確約</b> 抽選の有無や同一コースの連続受講年数に関わらず、必ず第1希望コースを受講できます。</p> <p>②<b>コース委員交流会</b> コース委員になった方で話し合う場です。経験者・未経験者を交えて意見や質問をかわすことで、役割等について確認し、他のコース委員との交流を深めることができます。</p>
「班長」に希望申請した場合	<p><b>下記条件付きで、第1希望コースを確約</b> 第1希望コースを令和4年・5年と2年連続で受講した方を除き、抽選の有無に関わらず、必ず第1希望コースを受講できます。 ※第1希望コースを令和4・5年と連続で受講している方は抽選に参加できないため、受講できません。ただし2年以上連続受講者で抽選となった場合に限り、必ず第1希望コースを受講できます。 ※例えば、令和4年 芸術講座受講 令和5年 芸術講座受講 の場合 令和6年 芸術講座に「応援制度を利用して申込」した時 令和6年度の芸術講座で抽選が生じた際は、抽選に参加できないため、芸術講座を受講することはできません。 ただし、令和4・5年の2年間芸術講座を受講した者同士で抽選となった場合に限り、班長に立候補していない他の抽選対象者より優先して、第1希望の芸術講座を受講できます。</p>

